

女性部健康アンケート③

安心して安全な働きやすい職場環境を

女性部健康アンケートの結果、3回目は健康に関わつてです。切実な声も多数寄せられました。

健康のために

次のような自覚症状が続いていますか。

- | | | | |
|--------------|-----|----------------------------------|-----|
| ・はい | 12名 | ・はい | 77名 |
| ・いいえ | 96名 | ・いいえ | 31名 |
| ・未記入 | 1名 | ・未記入 | 1名 |
| (2) 体がだるい。 | | (8) 腰痛がある。 | |
| ・はい | 48名 | ・はい | 47名 |
| ・いいえ | 60名 | ・いいえ | 61名 |
| ・未記入 | 1名 | ・未記入 | 1名 |
| (3) 眠気がある。 | | (9) 目が疲れる。 | |
| ・はい | 71名 | ・はい | 83名 |
| ・いいえ | 37名 | ・いいえ | 25名 |
| ・未記入 | 1名 | ・未記入 | 1名 |
| (4) よくねむれない。 | | (10) めまい・立ちくらみがある。 | |
| ・はい | 33名 | ・はい | 35名 |
| ・いいえ | 75名 | ・いいえ | 72名 |
| ・未記入 | 1名 | ・未記入 | 2名 |
| (5) いらいらする。 | | (11) 声がかれる。 | |
| ・はい | 33名 | ・はい | 32名 |
| ・いいえ | 75名 | ・いいえ | 76名 |
| ・未記入 | 1名 | ・未記入 | 1名 |
| (6) やる気が出ない。 | | ○もう少し夏季特休がほしい。 | |
| ・はい | 25名 | ○このままの働き方だと定年までもたないの、人生設計が不可欠だと感 | |
| ・いいえ | 83名 | | |
| ・未記入 | 1名 | | |

じている。

○1学期から病休をとっている人のかわりの人がいまだ来ません。しわよせは子どもたちにきています。どうすればいいですか。

○10年前、初めての出産時は、どんな権利があるかわからず、先輩方からの口コミに頼っていました。今は、泉北教組さんからののおたよりで記載のあるものを参考にできて助かっています。(明記されていて管理職にたずねやすい)

○子が小さくなくても、もう少しゆとりがなくて。我が子がないがしろになることもあります。もう少し我が子を見つめたい。

○育児短時間勤務制度を取得していたが、小学校低学年くらいまでは、まだ手がなかったり、学校生活にも慣れないうちなので、低学年までは取得できるようにしてほしい。(宿泊行事で家を留守にするのはしんどい)

○中学生の子どものケガや病気で休む、早く帰らなければならぬ場合は、子の看護休暇を使えないので、年休をとってしまいます。何かあればうれしいのですが。

するのしんどい)

○女性だから、子どもがいるから・・・ということはなく、誰もが働きやすい職場にするため、勤務時間を意識した働き方を選んではいけないものか・・・。

例えば、就業時間、登校時間よりも早い時間に出発する校外学習、宿泊訓練など、時間内で行える場所や内容にしていくなとは可能なのではな

いか。子どもたちの為“と思えば無理してでも・・・というのはとてもわかるのだが、際限がなくなるので、それを線引きする為に「時間」をきっちり守るよう

にすれば、誰も無理

して体をこわしたり、プ

ライバートを犠牲にした

りしないですむのではな

うございました。

泉北教組女性部では、女性にかかわる権利を多くの方に知ってもらおうと、アンケートを行い、結果をまとめました。すべての教職員が、自分らしく働ける職場をつくり、自分の人生を自分らしく生きるために、今ある権利を有効に使い、さらに使いやすい権利にするために力を合わせていきま

しょう。



泉北教組臨時大会

2月7日(火) 泉北教組臨時大会が和泉コミュニケーションセンターで行われました。

大会では、2022年度の経過報告と当面のたたかい、及び2023年度の役員、執行委員、大教組中央委員の選出が行われました。多忙な中、大会参加ありがとうございました。

片上委員長は、あいさつで岸田政権の「戦争する国づくり」や4月9日に行われる大阪府知事選挙にふれ、府民の命と暮らしをどう守り、これからの大阪を発展させるために、知事選挙で大阪府政を転換していきましょう、と呼びかけました。

原田書記長からは、国や大阪府の情勢、各地教委との交渉・折衝の結果、組織拡大などについて、報告しました。

各分会からは、教職員が不足している実態や、長時間過密労働の状況などが語られました。